

学校の概要

三ヶ日町立西小学校									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	2	3	3	1	18	28
児童数	88	87	89	75	86	93	3	521	

研究の概要

1. 研究主題

支え合い、夢をかなえる子の育成 ～ 一人一人に力を付ける指導の試み ～

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

- ・全学年少人数指導
 - 1年生 国語・算数(基礎・基本の確実な定着のため)
 - 2、3、5、6年生 算数(学習理解の状況や習熟の程度に差が生じやすい教科のため)
 - 4年生 国語・算数(1C2T 1学級の人数が多いため)
- ・5、6年生 教科担任制(専門的な知識や技能にふれ、幅広い活動を行うため)

(2) 年次ごとの計画

平成14年度

テーマ
支え合い、夢をかなえる子の育成 ～ 伝え合う力を高める指導の工夫 ～

研究の見通し(仮説)
各教科における基礎・基本の定着を基盤とし、全教育活動を通して、言葉だけでなく様々な方法で相手や場に応じて自分の思いや考えを伝えたり相手の意図を理解したりする「伝え合う力」を高めることで学習が広がり深まるであろう。この「伝え合う力」を切り口に学力向上を図りたい。

研究の内容・方法
「伝え合う力」を育てるための「伝える・受け取る」基礎・基本の育成
教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間における伝え合う力の育成
・一人一人の子どもの伝え合う力を高める教科指導(少人数、TT指導、習熟の程度に応じた指導)
・伝え合う力を支える心をたがやす道徳教育
・集団活動を通して、伝え合うよさを実感できる特別活動
・人や自然とのかかわりを大切に、相手や場、目的に応じた伝え合う力を高める生活科・総合的な学習

平成15年度

テーマ
支え合い、夢をかなえる子の育成 ～ 一人一人に力を付ける学習指導の試み ～

研究の見通し(仮説)
少人数、TT指導や教科担任制など個に応じた指導方法や指導体制の工夫、評価を生かした指導の改善と習熟の程度に応じた指導の工夫、発展的補充的学習用の教材開発など学習指導の工夫改善を図ることで、一人一人に各教科における基礎・基本が確実に定着し、自ら学び考える力が付くであろう。そして、そのことにより「支え合い、夢をかなえる子」が育成されるであろう。

研究の内容・方法
一人一人に応じた指導方法や指導体制の工夫
・少人数指導の実施(算数を中心に、4年生を除くすべての学年で実施 4年生では国語、算数で実施)
・教科担任制の実施(5・6年生を中心に実施)
評価を生かした指導の改善
発展的補充的学習用の教材開発

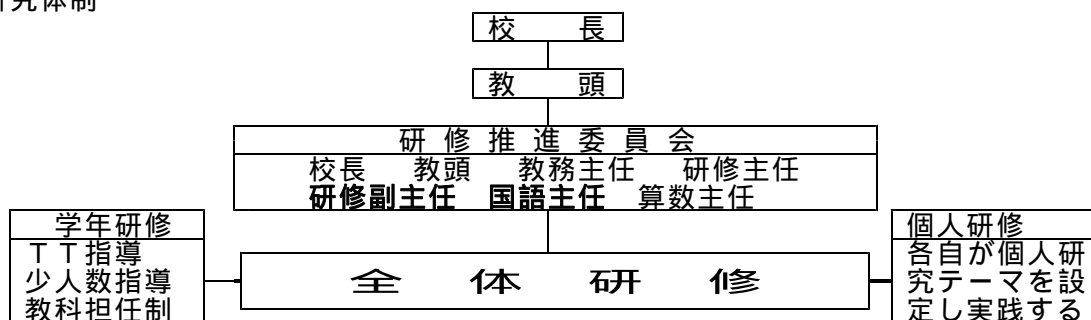
平成16年度

テーマ
支え合い、夢をかなえる子の育成 ～ 一人一人に力を付ける学習指導 ～

研究の見通し(仮説)
少人数、TT指導や教科担任制など個に応じた指導方法や指導体制の工夫、評価を生かした指導の改善と習熟の程度に応じた指導の工夫、発展的補充的学習用の教材開発などを一層推進すると共に、授業の質的向上に向けた支援を工夫することで、一人一人に各教科における基礎・基本が確実に定着し、自ら学び考える力が付くであろう。そのことにより「支え合い、夢をかなえる子」が育成されるであろう。

研究の内容・方法
一人一人に応じた指導方法や指導体制の工夫
・国語科、算数科における少人数、TT指導の効果的な在り方の追求
・教員の得意分野を生かした教科担任制の実施
評価を生かした指導の改善
発展的補充的学習用の教材開発
授業の質的向上に向けた支援の工夫

(3) 研究体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

- ・少人数指導や習熟の程度に応じた指導、発展的補充的学習の指導方法や個に寄り添った支援の在り方の研究が進み、学年研修や授業研究を通して、教師自身の意識改革や授業力向上に向けた前向きな取り組みが見られるようになった。
- ・個に応じた指導を工夫することで、一人一人に確かな力を付けることができた。特に、月末に実施している定着度テストでは、計算力や漢字の読み書きの力が向上してきている。また、どの子にも「できる喜びや分かる楽しさ」を味わわせる指導を工夫することで学習意欲が向上している。
- ・TT、少人数指導に対しての子どもたちの反応は、「発表の機会が増えた。」「自分のペースに合った進み方なのでわかりやすい。」「いろいろ問題にチャレンジできて楽しい。」などで、8割程度の子どもが「よく分かる。どちらかと言うとよく分かる」と答えている。また、保護者の意見としても「よいと思う」が8割を占め、3年前に少人数指導を始めた当初に比べ、肯定的な意見が飛躍的に増加している。このことから本校の取り組みに対しての保護者の理解が高まっていることが伺われる。

2. 今後の課題

- ・少人数指導（特に国語科）のより効果的な指導法を工夫する。
- ・より効率的で効果のある評価方法と評価の上に立った指導方法を工夫する。
- ・発展的補充的学習用の教材開発を進める。
- ・授業の質的向上のための支援を工夫する。
- ・教師の授業力向上のための研修を工夫する。

学力等把握のための学校としての取組

- ・国算月末テスト
漢字の読み書き、計算の定着度を調査するため、毎月末に自作テストで実施している。
- ・学力調査
全国レベルで国語、算数の学力を調査するため、年1回（2月中旬）実施している。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・H14年度 三ヶ日輝きM E S E 教育関係者への研究発表会開催（H14/11/29実施）
参加者244名（郡内小中学校 178名 郡外 14名 地域の方 52名）
- ・H15年度 紙上発表（3月上旬発送予定 管内小学校、郡内中学校等へ資料配付）
保護者への発表会開催（3月4日）
- ・H16年度 三ヶ日輝きM E S E 教育関係者への研究発表会開催（H15/11/26予定）
- ・HPアドレス（<http://www.yaramaika.ne.jp/ac/sunwest/>）

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

【新規校・継続校】	15年度からの新規校	14年度からの継続校		
【学校規模】	6学級以下 13～18学級 25学級以上	7～12学級 19～24学級		
【指導体制】	少人数指導 一部教科担任制	T・Tによる指導 その他		
【研究教科】	国語 生活 体育	社会 音楽 その他	算数 図画工作	理科 家庭
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	